

かねがさき 社福だより

2015年第216号

平成27年9月17日発行

主な内容

- P2. 赤い羽根共同募金運動について
- P3. ふれあいイベント、
苦情解決委員の紹介、伝言版
- P4. ふれあい食堂メニュー、
会長のつぶやきetc.



みなさん、こんにちは。

ぼくの名前はエリック！

ぼくの仕事は身体の不自由なご主人(ユーザー)の日常生活をお手伝いすることなんだ。例えば、ドアの開閉や落とした物を拾う、不測の事態が起きた時に人を呼びに行ったり、緊急ボタンを押すといったことをしているんだよ。

ぼくたち介助犬は頼れるパートナーさっ！

ぼくのような仕事をしている仲間達は、全国77頭、岩手県内には4頭いるんだ。

9月3日の町立西小学校ボランティアスクールには、県内に住む介助犬ダニーやラルーモと一緒に参加して、4年生のみんなと楽しく会話できて楽しかったよ。

ぼくたち介助犬のほかにも、『盲導犬』『聴導犬』といった仲間たちを総称して、『ほじょ犬』と呼ぶんだよ。

ぼくたちを見かけたらあたたかく見守ってね！



みなさん、初めまして！
ぼくは介助犬エリックです

11/5は第41回金ヶ崎町社会福祉大会

主催 社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会
後援 金ヶ崎町・金ヶ崎町民生委員児童委員協議会
岩手県共同募金会金ヶ崎町共同募金委員会

本大会は、町民やボランティア・福祉関係者等が一堂に会し、共通理解を深めるとともに、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、感謝の意を表することを目的に開催いたします。

◎とき 平成27年11月5日(木)
13:00～16:00

◎ところ 金ヶ崎町中央生涯教育センター

◎内容

たいよう保育園4、5歳園児23名によるマチク
オープニングアトラクション「ミッキーマウスマーチ」

【第1部】式典

表彰、最優秀福祉作文の朗読、大会宣言の採択

【第2部】記念講演

「見直そう！近所力地域力」
～これからの高齢者問題を考える～



元「殿さまキングス」
講師 多田 そうべい氏

昭和16年、大阪府高槻市生まれ。ギター・ボーカルとして東京を中心にハワイアン界の第一線で活躍後、コミックバンド「殿さまキングス」に入団。昭和49年には昭和の歌謡史に残る「なみだの掬」が大ヒットし、グループ活動と平行して生涯学習塾「大人の寺小屋」を開設。「殿さまキングス」解散後は執筆活動の傍ら、骨髄バンクの支援のため「命のつどい(NPO法人)」の理事長を歴任。その功績により、平成12年「全国骨髄バンク推進連絡協議会」より特別功労賞を受賞。

本大会は、各社協福祉活動推進員(自治会長)に参加の取りまとめをお願いする予定です(10月上旬送付予定)。大会に参加ご希望の方は、お住まいの地区の自治会長へお問い合わせください。

みなさまのご参加をお待ちしております(入場無料)。
ご不明な点は社会福祉協議会 ☎44-6060までどうぞ。

赤い羽根共同募金運動が

~10月1日からスタートします!~

「じぶんの町を良くするしくみ。」



「誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり」に役立てられている共同募金は、今年も10月1日より運動が始まります。町民のみなさんの思いやりが、町を良くする原動力となっています。赤い羽根共同募金運動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

共同募金は10月1日から12月31日まで

共同募金は10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。この募金期間は、厚生労働大臣の告示によって決められています。歳末たすけあい募金も共同募金の一環で、12月に行われます。

共同募金の意味と歴史

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年(昭和22年)にスタートしました。当初は戦後復興の一助として機能を果たしてきました。その後、社会福祉事業法(H12年社会福祉法に改正)という法律の下に社会福祉事業の推進のために活用されてきました。70年近くたった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして共同募金は運動を進めています。

全国2位? 地域課題を解決するための共同募金

共同募金は、地域ごとに使いみちや集める額を事前に定めて、募金を募る計画募金です。使いみち計画を明確にすることで皆さんからの協力をいただいております。みなさまからいただいた昨年度の町内募金総額は536万111円、岩手県全体の募金総額は3億7,184万905円、増減率(前年度比)が2.7%増でなんと全国2位でした。

地域で集めた募金は地域でつかわれています。



町内で集まった募金はすべて、岩手県共同募金会へ送ります。そして翌年に募金額の7割が地域福祉活動事業費として戻ってきて、町内の地域福祉のための活動に使われています。残りの3割は岩手県内の福祉課題を解決するための活動に使われています。



また、大規模な災害が起こった際のそなえとして、県共同募金会で募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指すため、共同募金は多様な活動を財源面から支援する役割を担っています。



パーラちゃんも応援に来てくれます!



街頭募金のお知らせ

町内の街頭募金は10月1日から3日まで行います。今年も学童児童、金ケ崎中・金ケ崎高校生生徒達をはじめとする総勢200名のボランティアさん、場所を提供下さった各店舗等のみなさんのご理解とご協力のもとで展開していきます。ありがとうございます。お買い物途中で見かけた際には、温かいご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

第26回 視覚障がい者とボランティアとのふれあいハイキング



鮫はやっぱりサメ肌なのね(笑)



町身障協視覚障がい者部会の皆さんと、町ボラ連加入のボランティアさんとのふれあいハイキングは9月5日、盛岡市の「視覚障がい者のための手のみる博物館」に行ってきました。博物館では、動物のはく製や建造物のミニチュアに触れながら丁寧に説明を受けました。特に、鮫のはく製やクジラのお骨が大好評で、じっくりと手で感触を味わってありました。

事業所紹介 その2

~指定訪問入浴介護支援事業所~

金ケ崎町社会福祉協議会指定訪問入浴介護支援事業所は、町内唯一の訪問入浴サービスを展開しています。訪問入浴サービスとは、自宅の浴槽で入浴が困難な方に対してスタッフ3名(看護師1名、介護職員2名)が移動入浴車で浴槽を自宅に持ち込み、入浴のお手伝いをいたします。状態に応じては清拭も可能です。



内容としては、
①入浴前に看護師が健康チェックをします。
②浴槽をセットし、入浴の準備が出来たら入浴車からお湯を供給します。

③洗髪、身体を洗い、風呂から上がる前にシャワーをかけ、バスタオルで身体をふき取りベッドに戻ります。
④服を着て髪をドライヤーで整え、もう一度体調の変化がないか確認をして入浴終了となります。
訪問入浴について、これから利用を検討中の方や、今は利用の必要はないけれど関心のある方等お気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

社協指定訪問介護・訪問入浴介護支援事業所係長 高橋オリミ

福祉サービス苦情相談のご案内

児童や障がい者、高齢者の方々のための福祉施設や、在宅での福祉サービスを利用して疑問を感じたり、こう改めてほしいと思ったことはありませんか?

社会福祉協議会では、気軽に相談に応じ解決してくれる委員を次の方々にお願ひしております。

◆福祉サービス評価・苦情解決委員

- 及川 紀美子さん(西根)
- 英 昌幸さん(西根)
- 有住 裕子さん(三ヶ尻)
- 小原 充さん(永沢)
- 岩野 悦子さん(穴原)

社協事務局内にも苦情受付窓口が設置されております。担当者が応じますのでお気軽にご相談ください。

☎44-6060・3121 FAX44-6106

◆それでも解決しない場合や、事業者へ苦情を言いにくい時は岩手県福祉サービス運営適正化委員会(岩手県社会福祉協議会)にお問い合わせ下さい。

☎020-0831 盛岡市三本柳8-1-3
ふれあいランド*岩手2F

☎ 019-637-8871・9718
FAX 019-637-9612

かねっぴー伝言板

第2回家族介護教室

- ◆日時 10月6日(火) 13:30~16:00
- ◆参加費 100円(お茶代)
- ◆場所 保健福祉センター(金ケ崎診療所西側)
- ◆内容 「在宅における介護保険や福祉サービスの活用方法」
「知らなかった! 目からウロコの介護グッズ」

◆実際介護をしていない方も受講可能です。
9月25日までに町保健福祉センター内地域包括支援センター(44-4560)へお申し込み下さい。

第3回目は12月1日開催予定(次回広報周知予定)

第2回家族介護者リラックス&交流懇談会

- ◆日時 11月10日(火) 8:30~16:20
- ◆参加費 2,500円
- ◆内容 花巻温泉「栞(しる)千秋閣」
「細川たかし&長山洋子夢舞台」
◆在宅介護を行っている介護者のみなさん、一息つきませんか? 10月15日までに社会福祉協議会(☎44-6060)へお申し込み下さい。

9月のふれあい食堂ワンコインおすすめメニュー～手作りチャーシューメン～



今月のメニューは…

- チャーシューメン 495kcal
 - お浸し 25kcal
 - フルーツ(りんご) 15kcal
- 合計535kcal
小鉢と果物がついて
¥500です。

先月の猛暑から一転、極端に肌寒い毎日が続いていますが、体調を崩されていませんか？今月はふれあい食堂の人気メニュー、手作りチャーシューメンを紹介します。前日からコトコト煮込んだチャーシューは旨味が凝縮し、口の中でとろけます。また、たんぱく質が多く摂れ、コショウとお酢を加えることでミネラルやビタミンを摂取できます。

カリ制限にこだわらずに足りない栄養を補給することで、血糖値を下げる役目も果たしています。(ワケナシかかねがさき栄養士 小河原)

○ふれあい食堂 営業時間：平日11:00～14:00
○配食サービス 毎週火・金曜日 ※祝祭日除く

寄付の報告

8月8日から9月10日までの受付分

- 福祉基金
 - 坂井 キミエさま 30,000円
 - 柏 藤郎さま 50,000円
 - 佐藤 正さま 1,000円
 - 菅原 伸晃さま 30,000円
 - 坂本 一枝さま 20,000円
 - 長谷川 一見さま 3,000円
 - 永岡地区老人クラブ 連合会さま 3,653円

- 物品寄付
 - 高橋 昇さまより 紙おむつ6袋(179枚)

～わたしたちと一緒に働きませんか？～



職員募集



金ケ崎町社会福祉協議会では、職員を募集しております。希望される方はハローワーク水沢(☎24-8609)、または社協(☎44-6060)までご連絡ください。

- ◆募集内容 看護職員・介護職員(共に若干名)
- ◆詳細については社協までお気軽にお問い合わせ下さい。

9月には、各地区で敬老会が行われます。8月1日現在の金ケ崎町全体の該当者は2,703名で、内米寿者は96名です。9月5日(土)に、南方地区敬老会が行われました。慶祝の会では、自治会や団体の方々が心のこもったアトラクションで会を盛り上げておりました。

私は街地区以外の敬老会に初めて出席しましたが、それぞれの地区で、工夫を凝らして会を盛り上げ、感謝の気持ちを表していることが理解できました。

なお、社会福祉協議会では、敬老会に会長または理事が出席いたします。これからも、ご健勝で過ごされますようご祈念申し上げます。

社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会

☎ 029-4503
金ケ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内
TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106
E-Mail: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp
ホームページ: <http://www7.ocn.ne.jp/~kinshaky/>



かいちょうのつぶやき③

佐藤 惇 会長



～役員情報交換会時の様子～

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています
☆次回の社福だよりは11月第3週発行予定です

